

茨木市議会議員(無所属)



あびこ浩子

ゆめ・みらい通信

連絡先：(自宅) 茨木市穂積台1 2-503穂積台グランドコーポ

Facebook：あびこ浩子 | WEBサイト：<http://www.hiroko-abiko.jp>



4月最終週です。新生活いかがですか？

フランス大統領選挙に思う

みなさま、いつもお世話になっております。あびこ浩子です。

あっという間に4月も最終週を迎えます。今週末からゴールデンウィークに突入します。新社会人のみなさん、新入学生のみなさんも少しずつ慣れてこられた頃でしょうか。私が新人教師だった5月、緊張感の連続で息切れを起こして疲れが溜り朝起きられなくなって苦労しました。友人たちも同じような様子だったのですが「五月病」と言われていました。うまく乗り越えるには適度な気分転換や休憩も必要です。どうか無理しないでゴールデンウィークで身体も心も休めてくださいね。

次女がフランス人と結婚して、現在はあちらで暮らしています。23日(日)はフランス大統領選挙の第1回投票日でした。次女一家がテレビでの政見放送を見て、4候補者の話が納得できる内容ではなく、家族が誰に投票したらいいのかわからないと言っている、とメールで伝えてきました。イギリスのEU離脱があり、フランスがどうなるのかはとても大きな課題です。20日にパリ・シャンゼリゼ通りで銃乱射により警官が無くなった事件がありました。次女は、この事件によってみんながピリピリしていると伝えてきました。このことが選挙動向に影響すると言われてはいますが結果はどうなのでしょう。この選挙結果がEUの仕組みに大きく影響するため、どうなるか懸念される中、ユーロを売り円を買う動きにつながり、円高になればまた、日本企業の経営に影響が出ます。遠いヨーロッパの事件ですが、けして無縁ではられません。どうやら過半数に達した候補がいなくて上位2名で5月7日に第2回の決選投票が行われる予定です。6月にはイギリス総選挙・フランス国民会議選挙9月にはドイツ総選挙と続きます。ただただ、みんなが争わず平和に幸せに暮らせる社会を目指して、選挙で選んでほしいと願うだけです。



春めいてきた JR東口の朝

【あびこ浩子プロフィール】

- ◆玉櫛小・南中卒業／1980大阪府立千里高校卒業／1984関西大学文学部卒業／2008大阪市立大学大学院創造都市研究科共生社会研究分野修士課程修了／大学時代銭原キャンプ場でカウンセラーとして活動
- ◆1984高槻市立第7中学校教諭／1987茨木市立三島中学校へ転任1990退職／2000沢池幼稚園PTA会長／2002穂積小PTA会長／2006茨木市PTA協議会会長／2004NPO法人Chacha-House代表理事／2006穂積小校区青少年健全育成運動協議会会長／2006NPO法人子育て広場全国連絡協議会理事／2011穂積地区自主防災会会長／2012穂積地区福祉委員会副委員長
- ◆2008・4茨木市議会議員補欠選挙で初当選／2009・1選挙2期目当選／2013・1選挙3期目当選／2017・1選挙4期目当選
- ◆夫、長女、長男、次女夫婦と孫娘

あびこ浩子連絡先

電話・FAX 072(624)5480(留守時はメッセージを残してください)

Email: abiko-h@hcn.zaq.ne.jp

【自宅】茨木市穂積台12-503穂積台グランドコーポ

HP: <http://www.hiroko-abiko.jp>

FACEBOOKページ

「あびこ浩子(茨木市議会議員)」

「あびこ浩子 茨木ゆめ・みらい工房」

Twitter @abiko_h(あびこ浩子(茨木市議会議員))



お互いさまと思える茨木に！
生活者の視点を政治に！

2017年ADI(国際アルツハイマー病協会)国際会議
4月26～29日に京都で開催！

議員の「政治倫理条例策定会議」 を設置しました

平成28年12月定例会での決議を受けて、平成29年4月12日に政治倫理条例策定会議を設置しました。

なお、4月20日に正副座長を互選し、今後、2年を目途に政治倫理条例の制定を目指します。

これから話し合いが進められます。みなさんのご意見をお聞かせください。

なお「茨木市長等政治倫理条例」は平成29年3月議会において可決されています。

市制報告会にお越しください！

- 5月 8日(月) 午後7～8：総持寺いのち愛ゆめセンター
- 5月10日(水) 午後7～8：彩都西コミセン
- 5月11日(木) 午後7～8：東コミセン
- 5月13日(土) 午後7～8：穂積コミセン
- 5月15日(月) 午後7～8：沢良宜いのち愛ゆめセンター
- 5月16日(火) 午後7～8：中津コミセン
- 5月 21日(日) 午前10～11：耳原自治会館

各国から認知症の当事者や支援者らが集まる国際会議が京都で開催されます。日本では2025年に認知症の人が700万人に増え、高齢者の5人に1人となる見込みといわれています。「認知症になっても地域で当たり前に暮らせる」社会を目指して、医療・福祉・介護そして企業も一緒に取り組む時代です。茨木市でも「生活支援体制整備事業」において分野を超えた連携が進められています。この会議の成果を期待しています。

テーマ「認知症：ともに新しい時代へ」

場所：国立京都国際会館(京都市左京区宝ヶ池)
主催：国際アルツハイマー病協会・公益社団法人認知症の人と家族の会
参加者数：4,000人(国内3,200人 海外800人)(予定)

参加国数：約70か国(予定)
目的：認知症についての認識を世界的規模で高め、認知症の研究、治療ケアについて最新の優れた実践を学びあう
後援予定：厚生労働省 京都府 京都市 他
☆国際会議一般公開
「認知症を巡る世界の最前線」
日時：4月27日(木)、28日(金) 14:00～17:00
イベントホールにて、無料：申込不要

5月2日～5日の朝のご挨拶はゴールデンウィーク中のためお休みします！

毎週火曜日・木曜日の朝、JR茨木駅西口下、水曜日の朝、南茨木駅、金曜日の朝、阪急茨木市駅東口南側にてご挨拶と週刊通信を配布させていただいています。お急ぎとは思いますが、お時間許せば手に取っていただけましたら幸いです。お声をかけていただけたらとても嬉しいです！

